

## 観光立国ショーケースの形成の推進(取組概要)

## 観光立国ショーケースの意義・目的

- 多様な観光資源のポテンシャルを活かした世界に通用する魅力ある観光地域づくり
- 訪日外国人旅行者を地方へ誘客するモデルケースの確立 ※産業競争力会議での議論→「日本再興戦略」改訂2015（平成27年6月30日閣議決定）

選定都市（釧路市、金沢市、長崎市） 【H28.1.29大臣選定】における取組を、各市が実施計画を策定して推進

## 日本版DMOの確立

- 観光地づくり等の舵取り役として、
  - 関係者の合意形成
  - マーケティング等に基づく戦略策定
  - 各種事業のマネジメント等を行う、日本版DMOを確立する。

## 観光資源の磨き上げ

- 訪日外国人旅行者に売り込めるコンテンツを徹底的に磨き上げ、満足度の高い、滞在プログラムを提供する。

## ストレスフリーの環境整備

- 訪日外国人旅行者が快適・円滑に滞在・周遊を楽しむための環境整備を行う。

## 海外への情報発信

- 地域の魅力を積極的に発信することにより、
  - ・地域の観光需要の増加
  - ・地域産品の販路開拓等を図る。

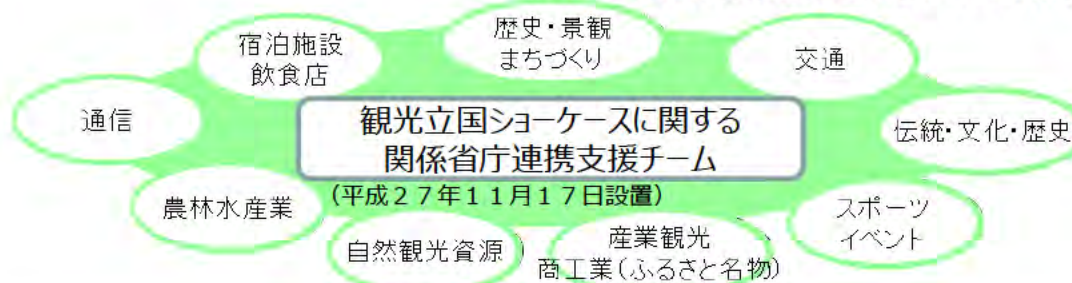
(注) DMO = Destination Management / Marketing Organization

2020年

多くの外国人旅行者に選ばれる  
観光立国を体現する観光地域

## 関係省庁の施策の集中投入

関係省庁の連携を強化し、地域の取組を強力に支援



- 関係省庁の支援の重点実施
- 地域からの相談へのワンストップ対応
- 支援メニュー集の策定
- 現地での意見交換等
- 専門家の派遣
- 現場の課題やニーズの共有、対応

# 観光立国ショーケースの形成の推進に向けたこれまでの主な取組

## 「観光立国ショーケース実施計画」(※1)の策定に向けた関係省庁との意見交換(平成28年3月～平成29年2月、計4回)

3都市と「観光立国ショーケースに関する関係省庁連携支援チーム」(※2)にて意見交換を実施。

(※1)「観光立国ショーケース」の形成に向けた具体的な取組指針。

(※2)「観光立国ショーケース」に選定された都市に対して、観光庁を中心に行政における部局横断的な支援を行うために設置。

3都市の取組内容・要望に関する意見交換や、関係省庁の支援策に関する情報交換等を実施。

【チームリーダー】国土交通省観光庁観光地域振興部長

【構成員】内閣官房、総務省、金融庁、文部科学省、スポーツ庁、文化庁、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省 関係省庁課長級

## 「観光立国ショーケース3都市首長サミット」の開催(平成29年2月(金沢))

民間事業者等の機運を盛り上げ、官民一体となった取組を加速することを目的に、3都市の市長によるパネルディスカッション等を実施。

## 「観光立国ショーケース実施計画」の策定(平成29年3月)

「観光立国ショーケース」の形成に向けた具体的な取組指針を策定。

## 関係省庁による現地視察・意見交換会の実施(平成29年6月～)

「観光立国ショーケース」の取組の現状把握・解決策の提示等を目的に、関係省庁連携支援チームのメンバーにより、3都市現地において視察、意見交換会を実施。(金沢市、長崎市：6月、釧路市：7月)

## 支援に向けた関係省庁による意見交換会の実施(平成29年10月)

3都市に対する支援に向け、関係省庁連携支援チームにより、3都市各市との個別相談を含む意見交換を実施。

# 観光立国ショーケースの形成の推進に向けたこれまでの主な取組

## 観光立国ショーケース選定3都市×民間企業等「事業相談会」の実施（平成30年1月※、3月）

※平成30年1月においては、「観光立国ショーケース3都市首長サミット」（長崎）と同日同会場にて実施。

観光資源を最大限に活用し、より魅力的な観光都市にするために、**3都市の課題・ニーズを踏まえながら、民間企業等のアイデアやサービスをマッチングさせる**ための「事業相談会」を実施。（H30.1、3）

「事業相談会」では、①各市による課題・ニーズ等の説明（H30.1）、②民間事業者等からの提案プレゼンテーション（H30.3）が行われ、今後は、具体的な案件形成に向けて市と民間事業者等で調整を実施する予定。

釧路市：魚介類を活かしたコンテンツ開発、夜間の観光コンテンツ開発  
（提案企業数14者）

金沢市：最先端ICTを活用した課題解決（提案企業数21者）

- ・市民生活と観光の調和
- ・観光地の回遊促進
- ・外国人観光客受入環境向上

長崎市：歴史ある建物等空き物件の活用、ユニバーサルツーリズムの推進、  
ガストロミーツーリズムの推進（提案企業数18者）



（各市による課題・ニーズ等の説明）



（民間事業者等によるプレゼン）



（幣舞橋周辺の夜景）



（ひがし茶屋街の混雑）



（茂木地区の空き物件）

## 未来投資会議構造改革徹底推進会合「地域経済・インフラ」（中小企業・観光・スポーツ・文化等）の実施（平成30年4月）

成長戦略の更なる深化・加速化を図るため、個別の議題について分野別に集中的な調査審議を実施。観光分野については、「観光立国ショーケース」を加速化させるために「民間投資の促進」をテーマに、各市の取組事例等について議論。

## 「観光立国ショーケース3都市首長サミット」の開催（平成30年7月（釧路））

民間事業者等の機運を盛り上げ、官民一体となった取組を加速することを目的に、3都市の市長によるパネルディスカッション等を実施。

## 第4回観光立国ショーケース検討委員会（平成31年3月）

「未来投資戦略2017」（平成29年6月9日閣議決定）の工程表に基づき、取組の進捗状況等を踏まえた各市の自己評価に対して、関係省庁、検討委員より助言等を行い、各市の今後の取組に活用することを目的とし、中間評価を実施。また、取組をさらに加速化するため、各地域の特性を踏まえた各市の強み等の再整理を行い、今後取り組む事項の柱となる重点項目を明確化した。

# 3都市におけるKPIの現状及び自己分析

項目		2017年	2018年	2020年 (目標値)	達成率 (%) (2018年度比)
金 沢	金沢地域の年間入り込み客数	10,221千人	10,445千人	11,000千人	95.0
	年間宿泊客数	3,194千人	3,305千人	3,200千人	103.3
	外国人延べ宿泊者数	448千人	522千人	400千人	130.5
	金沢地域の観光消費額	1,288億円	1,353億円	1,490億円	90.8
	金沢旅行全般の満足度	46.9%	51.9%	50.0%	103.8
	金沢への再来訪回数 (リピート率)	53.4%	56.7%	60.0%	94.5
釧 路	訪日外国人延べ宿泊客数	156,300人	160,036人	272,754人	58.7
	外国人旅行者旅行消費単価	20,117円	20,263円	27,000円	75.0
	外国人旅行者来訪者満足度	23.8%	34.7%	22.0%	157.7
	外国人旅行者リピーター率	20.4%	19.7%	22.0%	89.5
長 崎	観光消費額	1,459億円	1,496億円	1,600億円	93.5
	観光客数	708万人	705万人	710万人	99.3
	観光消費単価	20,606円	21,216円	22,535円	94.1
	就業者誘発数	32,693人	33,448人	35,600人	94.0
	観光満足度	81.6%	90.0%	60.0%	150.0
	リピーター率	66.3%	63.2%	67.0%	94.3

# 釧路市及び長崎市の消費拡大に向けた取組事例

## 釧路市

事業名：夜のコンテンツづくり  
 実施主体：釧路市・阿寒アドベンチャーツーリズム(株)・阿寒アイヌ工芸協同組合・阿寒地域DMO  
 活用した支援事業名：訪日外国人旅行者周遊促進事業（観光庁）、地域文化資源活用空間創出事業（経産省）

釧路市街地・阿寒湖温泉街地区共通の課題である連泊促進を図るため、夜を楽しむコンテンツを整備し、滞在日数の増加、消費拡大を図る。

### ポイント

- 夜のランドマークづくり  
(まちなか周遊の促進)
- 夜の国立公園を楽しむ
- アイヌ文化と最新技術の融合

### 取組状況

- 光を軸にした仕掛けづくりをコンセプトにした幣舞橋ライトアップと周辺での賑わいづくり、歓楽街への誘導促進
- 夜の森を舞台にしたアイヌのストーリーを伝えるナイトコンテンツによる夜の温泉街での消費機会づくり
- 著名なクリエイターを起用し、演目内容の充実による高付価値化



中心市街地におけるランドマークの磨き上げとまちなか周遊プランの作成

国内国立公園唯一の光と音を活用した体験型コンテンツの造成

デジタルアートとアイヌ古式舞踊を融合した新演目「阿寒ユーカラロストカムイ」の造成

## 長崎市

事業名：「長崎刺繍」を活用した伝統文化体験と名製品の開発  
 実施主体：九州運輸局（連携先：長崎市DMO）  
 活用支援事業：訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業（観光庁）

体験型コンテンツが不足しているところ、伝統ある「長崎刺繍」や「真珠」に関し、通訳ガイドを育成し、体験プランの造成・名製品の開発を行うことで、欧米豪からの誘客及び消費拡大を図る。

### ポイント

- 通訳ガイドの育成  
(研修・マニュアル作成)
- 多様なプランを準備し、予約・決済サイトを整備
- 長崎真珠を活用した土産品を開発

### 取組状況

- 長崎刺繍、長崎真珠の伝統等ストーリーを伝えるためのマニュアルを作成し、ガイド育成研修を実施
- 体験、見学及び土産品の選択が可能となる多様なプログラムを造成中。また、予約・決済ができるサイトを整備予定
- 長崎産真珠と長崎刺繍を組み合わせたもの等土産品を開発中



実演・講話をガイド付きで解説

FAMツアーにおける体験

長崎真珠を活用した土産品

# 観光立国ショーケースを推進するための観光庁施策

## ① ナイトタイム等の活用による新たな時間市場の創出

地域における夜間・早朝の回遊性を高め、訪日外国人旅行消費額の増加や更なる長期滞在に繋げる。

- 観光地域づくり法人（DMO）を中心とした、地域におけるナイトタイム／モーニングタイムの活用に向けた取組を総合的に支援
- 地域において面的にナイトタイム等の魅力向上が図られるよう、博物館・美術館等や、国立公園等における取組とも一体的に実施

限られた時間しか稼働しない**地域の眠れる観光資源を夜間・早朝も楽しめる環境を整備し、新たな時間市場を創出する**



「新宿御苑夜桜ライトアップ」



「二条城の早朝開城」

## ② 訪日グローバルキャンペーン等に対応したコンテンツ造成事業

地方運輸局と観光地域づくり法人（DMO）が連携して、「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」等に活用できる新たな滞在型コンテンツを全国各地域に創出する。

- 事業対象の地域資源に関する調査、地域資源を活用したコンテンツの企画・立案、モデルツアーの実施等の取組を支援
- 実施主体は地方運輸局（観光地域づくり法人と連携）

「Enjoy my Japan グローバルキャンペーン」等に活用できる**新たな滞在型コンテンツを全国各地域に創出する**



「富裕層向けのアートツーリズム」



「茅葺民家ステイとして地域一体での提供」

## ③ 広域周遊観光促進事業

訪日外国人旅行者等の各地域への周遊を促進するため、地域の関係者が広域的に連携して観光客の来訪・滞在促進を図る取組に対して総合的な支援を行う。

- 各観光地域づくり法人策定の事業計画に位置づけられた訪日外国人旅行者の誘客を目的とする取組（戦略策定、滞在コンテンツ造成、受入環境整備等）を総合的に支援
- 補助対象者は観光地域づくり法人（日本版DMOに限る）、地方公共団体

国外等から選好される魅力ある観光地域づくりを促進し、**訪日外国人旅行者等の来訪及び滞在の促進による地域の活性化を図る**



「クルーズ船を活用したコンテンツの開発」



「二次交通検索サイトの整備」

# 観光立国ショーケースの横展開方法

観光立国推進閣僚会議において決定された「観光ビジョン実現プログラム2019」の観光立国ショーケースの形成の推進で定められているとおり、以下の方法で釧路市・金沢市・長崎市の取組事例等の横展開を実施する。

## 横展開の方法

観光庁HP等、インターネット上に3都市の取組内容や成功事例等をアップロードする。



「ツーリズムEXPO 2020 in 沖縄」にて、自治体向けシンポジウムを開催する。



観光庁における様々な会議体において、観光立国ショーケースの取組を周知する。



## 横展開イメージ

3都市が観光立国ショーケースの形成促進を通して得た、**観光地域づくりの“ノウハウ”**

3都市の経験やプロセスを全国各地の自治体や観光地域づくり法人等へ広く共有  
(諸課題をどのように克服したのか等)

地方公共  
団体

観光地域  
づくり法人

関係省庁

観光立国ショーケースの形成のさらなる加速化へ